



かたぐい



令和4年度
第10号

2022. 6. 10

学校教育目標 夢ふくらませ 心かがやく

「6年ねぎ植え体験」

6日(月)に6年生は、総合的な学習の時間を利用して、雨で延期されていたねぎ植え体験を行いました。今年も佐藤一也さんの畑を使わせていただきました。また、佐藤さんとそのご家族、そしてJAの皆様方にも植え方の指導やお手伝いをしていただき、本当にありがとうございました。

子どもたちは、先週までの雨で土が多少重くなっていたこと、広い圃場でのねぎ植え体験は初めてということが重なり、みんな緊張した面持ちでの作業開始となりました。けれども、佐藤さんから、優しく詳しく教えていただいたことで、全員が安心して取り組むことができました。そして、ねぎ植えの道具「ひっぱりくん」を使っての作業を終えると、ねぎの苗をまっすぐに直したり、土をかけたりする作業に、笑顔で協力して取り組んでいました。

今年度は、仙北市の産業祭が3年ぶりに実施される予定です。10月には、ねぎの収穫体験だけでなく販売体験もできそうです。ねぎの順調な生育とコロナが収束へと向かうことを願っています。



「人権集会」

7日(火)、環境委員会主催の人権集会が行われました。「人権」は、「人が人として、その社会の規範の中で自由に考え、自由に行動できる権利」です。けれども、この説明だけでは、1年から6年まで年齢差の大きい小学生にとっては内容の理解が難しいです。

小学校では、「人権を守る」ことについて、「自分の大切さと他の人の大切さを認めること」というように捉え、教育活動全体を通して「自分の大切さ、他の人の大切さを認めること」を意識し、態度や行動にも現れるように指導・支援し、見守っています。

今回の集会でも、人権擁護委員の先生の「優しい気持ちで」というお話や5・6年生の環境委員による標語発表やクイズを通して、「思いやり」や「優しさ」をもって相手に接することが大切であることを意識できたと考えています。



【くりっこたちの活躍を紹介します!!③】 おめでとう!!

【空手】第15回東北ウエイト制ジュニア実践空手道選手権大会

主催：実践空手道武心会 (令和4年6月5日)

- ☆T.G さん
小学5年男子重量級の部 第3位
- ☆T.R さん
小学5・6年女子重量級の部 第3位



「3～6年ドローン操縦体験」

8日（水）、角館ラジコンクラブの皆様にご指導いただき、3年ぶりに3年生以上の子どもたちが、ドローン进行操作する体験学習を行うことができました。この活動は、実際にドローンが飛び様子や上空から撮影した映像を見ることでドローンのすごさを体感するとともに、プログラミング学習への意欲を高めることをねらいとしています。

この日も晴天で風も穏やか、まさに『ドローン日和』の中、校庭には子どもたちの歓声が響き渡りました。1、2年生も教室から飛び出して見学し、「いいなあ」と羨ましそうでした。



「人権の花・苗植え」

9日（木）には、花の苗植えを行いました。本当は7日の人権集会に続けて行う予定でしたが、雨のため苗植えのみ延期されていました。

1年～4年までは、縦割り班ごとに前庭の花壇に、5・6年生は、一人一人がプランターに花の苗を植えました。5・6年生は人権集会で説明があったことを生かして、やさしく花の苗を植えている姿が、縦割り班では、3・4年生が1・2年生に手助けをしながら協力して苗植えをする姿が見られました。また、6年生の中には、自分の作業だけでも大変なはずなのに、自分の縦割り班の1～4年生に声をかける子どもの姿も見られました。活動のあちらこちらで「思いやり」や「優しさ」を強く感じました。



「くりっこライブステージ」

9日（木）の昼休み、交流ホールで「第1回くりっこライブステージ」が行われました。これは、広報委員会で企画し、参加者を募集して行っている子どもたちの発表会です。

今回も、空手演武・ブレイクダンス・お笑い・縄跳び・鉄棒・ピアノ演奏など内容も様々、ソロ・ペア・トリオ・多人数など人数も様々。1組3分という発表時間以外は自由です。

自分の「得意なこと・好きなこと・頑張っていること」をたくさんの方の前で堂々と発表できる子どもたち。その発表に精一杯の声援と拍手を送る子どもたち。どちらの子どもたちの姿も、とても素敵です。

年に何回か企画されています。お家の方や地域の方にも見ていただく機会があればいいなと感じています。

